

平成22年1月22日

各位

上場会社名 株式会社 ディーバ  
代表者 代表取締役社長 森川 徹治  
(コード番号 3836)  
問合せ先責任者 取締役財務・総務担当 野城 剛  
(TEL 03-5480-7600)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年6月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年7月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,540	25	20	12	1,058.67
今回発表予想(B)	1,430	30	35	31	2,664.37
増減額(B-A)	110	55	55	43	
増減率(%)	7.1				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年6月期第2四半期)	1,888	257	255	150	13,505.95

### 修正の理由

収益環境については回復基調にあるものの、依然として厳しい経済環境の下、IT・情報投資については慎重な姿勢が継続しております。

当社におきましては、経営情報の活用のための新ソリューションの提案等に努めたほか、特に会計・経営情報分野におきましては、IFRS(国際会計基準)による需要の活性化要因はあるものの、未だ動向の見極め傾向が強くなり、実需への動きは鈍いものとなっております。

このような状況の下、新規顧客への販売は厳しい状況で推移し、ライセンス販売が計画を下回り、サービス売上も検収の期ずれが一部発生したこと等により売上高が減少いたしました。

また、不要不急の支出は抑え経費削減に努めたものの、IFRS(国際会計基準)対応へのソリューション提供のための戦略的な支出は継続して実施しており、売上高の減少を補うまでには至ることができず、業績予想を修正するものです。

なお、通期業績につきましては子会社の取得により第2四半期末をみなし取得日とした連結決算を予定しており、個別業績を含めて現在精査中であり、第2四半期決算短信において開示することを予定しておりますが、業績予想の修正の必要が生じた場合には、適時開示いたします。

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手している情報に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は今後の様々な要因により、これら業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上